

6年基準の貸借対照表/活動計算書/注記/附属明細書/結局うちはどのように作ったらいいの？

現行の会計基準と新会計基準、当面並行稼働した方が良いと聞いたけどできるか不安

2025年11月頃にPCA公益法人会計6年基準対応版がリリース予定と聞いたけど、データコンバートはどうすればいいの？

今年度から決算作業・定期提出書類作業を担当することになりました。
従来の20年基準もよくわからないのに6年基準といわれても…。

令和8年に提出する定期提出書類（事業報告・事業計画）が認定法改正で
内容が変わるらしいけど、よくわからない

中期的収支均衡・使途不特定財産・予備財産ってどういった内容なんだろう？

6年基準、PCA公益法人会計ソフトの仕訳入力出来ると思うけど、
仕訳入力できるようなデータ設定は自分では出来ないかも…。

6年基準への対応スケジュール、どのようにすすめれば効率的かな？

事務局としては、法人で行う事業対応もあり、会計基準対応まで手が回らない…。

そもそも、今回の制度改正や6年基準（新公益法人会計基準）何をどこから
手を付けていいのかわからない

うちの現状を聞いてもらって、次に何をやるべきなのか、状況にあった手順等を
教えてほしい！

具体的なお悩みに個別にお応えさせていただきます！
お気軽にご相談ください！

【相談会期間】

2025年10月6日（月）～12月24日（水）

※30分～60分程度（Zoomにて実施予定）

お申込みいただきましたら、担当者よりメールもしくはお電話にて
日程調整のご連絡をさせていただきます。

主催：株式会社ナイスシステム 公益サポートチーム

📍 <https://nice-system.co.jp/>

協力：ピー・シー・エー株式会社 広島支店

📍 <https://pca.jp/>

※無料相談会についてのお問い合わせは、下記よりお願いいたします。

<https://nice-system.co.jp/contact>

公益法人・
移行法人・特例向け

制度改正・新会計基準 無料相談会（オンライン）



▼お申込みはこちら



<https://forms.gle/9m5EweNMX3WZEkd6A>